

店頭 FX 取引に係るリスク情報に関する開示

計測日: 2022 年 9 月 30 日

1. 未カバー率

カバーされていないポジションは、為替相場の変動の影響を直接受けることになります。

【計算式】

$(\text{未カバーポジション(注)} \div |\text{顧客の買い建玉} - \text{顧客の売り建玉}|) \times 100$

(注) 顧客の建玉のうち、顧客の建玉同士で売り買いが対当しておらず、かつ、カバーされていない顧客の建玉

<全通貨ペアについて>

未カバー率
33.21%

2. カバー取引の状況

カバー取引先が破綻した場合には、再構築コスト等が発生することになります。

【計算式】

$(\text{カバー取引先における買建玉と売建玉の合計} \div \text{全カバー取引先における買建玉と売建玉の合計}) \times 100$

格付けなし
100%

3. 平均証拠金率

証拠金率が低い場合には、顧客未収金リスクが大きくなります。

【計算式】 $\text{実預託額} \div (\text{顧客の買い建玉} + \text{顧客の売り建玉}) \times 100$

平均証拠金率
29.67%

(参考)

店頭FX取引を行う金融商品取引業者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第 117 条第 1 項第 28 号の 2 の規定に基づき、特定通貨関連店頭デリバティブ取引(店頭FX取引)に係る上記リスク情報を開示することが義務付けられております。